災害に備えたオンライン活用勉強会

働き方の多様化や新型コロナウィルス流行の影響で、オンラインを活用した会議やセミナーが増えています。特に、感染症蔓延下における災害時には、対面が制限される中での情報共有として、また、広い岩手県においても移動に左右されないとしてコミュニケーションツールとして有効とされています。

今回の研修では、今後起こりうる災害に備え、今からオンライン機材の操作方法やオンライン情報共有会議の進め方を知ることで、災害時の支援のモレやムラをなくし、柔軟で効率的な支援に繋げることを目的に、 2回に分けた勉強会を開催します。

第1回ではWEB機材の使い方やオンラインツールについて学びます。第2回は情報共有や記録の模擬実践ファシリテーションのポイントを学びます。ご自身の興味・関心・ITスキルに合わせて是非ご参加ください。

【第1回】

WEB機材の使い方やオンライン共有システムを学ぶ会

日時:令和3年**7**月**12**日(月)14:00~16:00[受付開始13:45]

講師:NPO法人メディアージ 常務理事 漆田 義孝 氏

内容:オンライン会議・打ち合わせ等に必要となる機材の説明や使い方について

音声トラブル解決方法・インターネット環境について

オンラインツールの使い方

クラウドを活用したデータ共有方法 など

申込期限

7月21日(水

申込期限

7月7日(水)

【第2回】

<u>情報共有や記録の模擬実践ファシリテーションの</u> ポイントを知る会

日時: 令和3年**7**月**27**日 (火) 13:30~16:30 [受付開始13:15]

講師:NPO法人日本ファシリテーション協会(FAJ)

災害復興委員会委員長 遠藤 智栄 氏 災害復興委員会副委員長 平山 猛 氏

内容: 福岡県や宮城県丸森町ですでに実践されている「オンライン情報共有会議」の事例を参考

にしながら、オンライン災害情報共有会議の見える化/記録支援をチームで体験し、防

災・災害支援活動に活かせるファシリテーションを学びます。

【共诵事項】

開催方法:オンライン会議室システムZOOM

WEB機材の貸出しも行っております。希望者は運営事務局までお知らせください。

(スピーカーマイク、広角WEBカメラ、プロジェクター)※限定各4セット

定 員:30名 / 参加費:無料

対 象:市町村社会福祉協議会職員、県・市町村行政防災(災害)担当課

NPO・団体職員、個人ボランティア等テーマに関心のある方

《主催》NPO法人いわて連携復興センター・いわてNPO災害支援ネットワーク

《共催》岩手県・社会福祉法人岩手県社会福祉協議会

*2019年度採択事業新型コロナウィルス対応緊急支援助成事業の一環で開催します

講師紹介



漆田 義孝 氏 NPO法人メディアージ 常務理事 1983年青森県生まれ。東日本大震 災発災後に独立、仙台市の復興支 援事業等に従事した後、メディアー ジの活動に中心的に携わる。イン ターネットを活用した情報発信やオ ンライン配信事業をコロナ禍前より

手掛けている。



遠藤 智栄 氏 日本ファシリテーション協会 災害復興委員会 委員長 地域社会デザイン・ラボ 代表 仙台市在住。2007年からFAJの東北 拠点の立ち上げを行い、その後FAJの 理事、副会長を経て、災害復興委員 会で活動。東日本大震災後、NPOの 活動と仕事の両面で被災3県の復興 支援、復興支援団体のサポートを行 う。2019年の台風19号では丸森町の 情報共有会議のバックアップを行う。



平山 猛 氏 日本ファシリテーション協会 災害復興委員会 副委員長 災害支援ふくおか広域ネットワーク 福岡市在住。2004年より日本ファシ リテーション協会九州支部の立上げ に関与し、監事・理事を歴任。2011 年度の副会長を務める。 2017年の九州北部豪雨発災の直後 より、朝倉市での情報共有会議を支

援する。

市町村		
所属		
ご担当者		
ご連絡先	TEL	
	FAX	
	Eメール	

No.	役職	氏名	希望回 (Oを付けてください)
1			第1回・第2回
2			第1回・第2回
3			第1回・第2回

《お申込み・問い合わせ先》

いわてNPO災害支援ネットワーク 瀬川宛(NPO法人いわて連携復興センター)

FAX:0197-72-6201 (添書不要)

TEL: 0197-72-6200 メール: segawa@ifc.jp

【第1回】申込締切 7/7(水) 【第2回】申込締切 7/21(火)